

(様式第4号)

上田西部地域協議会 会議概要

1 審議会名	上田西部地域協議会
2 日時	平成28年10月31日 午後7時00分から午後8時15分まで
3 会場	西部公民館 1階大ホール
4 出席者	五十嵐委員、石塚委員、小市委員、渋谷委員、清水委員、高橋委員、田畑冴子委員、田畑裕康委員、塚本委員、久田委員、平石委員、堀内委員、宮川委員、宮崎委員、宮下委員、向山委員、山崎委員、横関委員
5 市側出席者	水野地域振興政策幹、武捨市民参加・協働推進担当課長補佐、北沢市民参加・協働推進課長補佐、小林市民参加・協働推進担当係長、樋口市民参加・協働推進担当主事
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成28年11月 10日

協 議 事 項 等

会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 会議事項

(1) 地域内分権について

(会長) 住民自治組織について、まずは西部・塩尻地区連における協議内容を確認したい。西部地区については、準備会設立に向けて検討を始めている段階である。塩尻地区はどうか。

(委員) 前回の地域協議会の内容を塩尻地区連の役員会で報告した。塩尻地区連としては、何をやるのか不明確であるのに、組織を立ち上げるのはどうかという意見は依然としてあるが、西部地域として準備会の話が進んでいる中、塩尻地区が反対しているから進まないというのはいけないので、とりあえず準備会を立ちあげることにについては、一緒にやらざるを得ないのではないのかという方向である。また、西部地区には地域振興協議会があるが、塩尻地区にはそのような組織はない。どのような人や団体を準備会に選任していくかは、西部地区での選任を参考にしながら、各種団体に要請していこうという話になっている。

(会長) 塩尻地区の異存がないことを確認できたので、地域協議会としても進めていきたいと思う。参考までに事務局としての案を出していただいて議論したい。不明確な部分も多く分かりにくいかと思うので、メンバー、スケジュール、規約の案や他地域の例について事務局から説明いただきたい。

- ・事務局から、準備会設立までのスケジュールや準備会の組織図、規約例等について説明
- ・以下、質疑応答

(会長) 準備会設立会議の開催は、平成29年3月ぐらいまでにと考えている。

(委員) 組織の中にそれぞれの地区の部会を置く場合だが、場合によっては両地区が同じ目的の事業をやりたいという時は一緒にやることは可能か。

(事務局) 住民自治組織が別々に設立されても、事業を一緒にやることは可能である。

(会長) 部会によって進める、検討回数等が異なっても大丈夫か。

(事務局) 大丈夫である。神科・豊殿地域は両地区の部会を置いて活動したが、実際は準備会設立時に一度顔を合わせたのみで、その後は各部会でそれぞれ活動した。なので、準備会として顔を合わせることはないが、それぞれに地域協議会のメンバーがいるので、月に1度は地域協議会でそれぞれの状況を知る機会があった。

(会長) 準備会のメンバーの個人的な案としては、西部・塩尻地区自治会長、地域協議会、西部地区振興協議会で始めたらどうかと考えている。

(委員) 今後、各種団体役員を組織に入れていくとなると、どこまで範囲広げていくか等、しっかり協議しないと難しい部分もある。声のかからない団体があり、問題になっても困る。

(会長) 将来的に住民自治組織がどのような形態になるかにもよるが、まだ準備会の段階なので時間をかけて検討していきたい。とりあえずは、各種団体で構成されている地域協議会と自治会、振興会を中心に協議していきたいと考えている。

(事務局) 先進地区の準備会においても、規約で認められているように、必要になった時に委員を補充していく形をとっている。人数も徐々に増えることとなる。

(委員) 西部・塩尻地区が一緒になり、組織を立ち上げるのが必要だと思う。わからない中でもどのように進めるのか考えることが必要。同じ課題を協議する場がなければいけない。皆で知恵を出し合って行けばよいと思う。

(委員) 塩尻地区としては、組織を立ち上げてもとりあえずは何もすることがないという話をしていたが、最初から部会をつかって休眠状態にするつもりで準備会に参加するわけではないということをご理解いただきたい。活動をしないと決定しているわけではなく、とりあえず準備会に参加してみようという段階。それから先の事はどうなるかわからない。

(委員) 今後のスケジュールについて、今日決定した事を西部地区連で検討し、次回の西部地域協議会で決定すれば、その後塩尻地区へ示すという流れか。西部地区と塩尻地区で時間差があるということは、それぞれの地区の意識のずれからなのか。

(事務局) 先月の会議において、進み具合等の差があるので、まずは西部地区連で原案を作成したいという話があった。塩尻地区連としても、たたき台があれば住民自治組織について検討するきっかけにもなるかと思い、そのような流れはどうかという提案をさせていただいた。

(委員) 西部地区連で原案をつくるということは、塩尻自治連は御存じなのか。

(委員) 塩尻地区は、住民自治組織設立に関して積極的ではないが、準備会は西部地区と同時に進めるという状況であることから、西部地区で作成した原案をもとに検討したいというのが実情である。

(委員) 地域協議会や住民自治組織の話を中心にしても誰にも伝わらない。知らなかったと言われるのが一番怖い。準備会が設立した段階で、皆さんに周知をした方がいいと思う。

(事務局) 方法として、地域協議会だより等で広報をすることは可能である。

#### 4 その他

##### (1) 今後の予定

###### ア 第8回西部地域協議会

(ア) 日時 平成28年11月29日(火)午後7時から

(イ) 場所 西部公民館1階大ホール

###### イ 第9回西部地域協議会

(ア) 日時 平成28年12月26日(月)午後7時から

(イ) 場所 西部公民館1階大ホール

##### (2) その他

ア 西部公民館建設状況視察 11月2日(水)午後2時から

#### 5 閉会